

4/23



作兵衛翁をしのんで

江戸時代の飢饉の際、後世に麦種を残すため、食べることなく自らの命を犠牲にした作兵衛翁をしのんで、義農祭が義農公園で開かれました。

今年の式典には、「あっぱれ作兵衛 義農伝」を上演した完熟一期座の方も出席されました。また、式典終了後に行われた餅まきには、元玉春日関も参加され、会場は大勢の人で賑わいました。

その他、町内をはじめ伊予市や砥部町で生産された海産物や野菜などを即売する「ふるさと市」や、松前小学校児童による義農太鼓のパフォーマンス、町内団体による演芸などが行われ、訪れた人を楽しませていました。



レンゲ畑で元気いっぱい

4/26

ぽかぽかした春の陽気の中、第2回鶴吉レンゲ祭りが開催されました。鶴吉地区が平成19年度から進めている「農地・水・農村環境保全向上活動支援事業」の一環として栽培したレンゲがちょうど見ごろを迎え、畑一面ピンクと緑色のじゅうたんが敷き詰められていました。そのレンゲ畑で、子どもたちは寝ころがったり、花を摘んだり、駆け回ったりして楽しんでいました。

5/3



活気!! 松前港まつり

5月のさわやかな青空のもと、松前港祭りが瀧姫神社周辺で開催されました。

会場では、鮮魚や鯛めし、イカ焼きなどが販売されたほか、マグロの解体ショーなどのイベントが行われ、大勢の見物客であふれました。

魚のつかみどりでは、特設の水槽に大きなタイやハマチなどが入れられると、子どもたちが水しぶきをあげて魚を追い求め、大物を捕まえるたびに周りの見物客から大きな歓声があがっていました。

